

自然の中で楽しむ展覧会「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2022」

期間限定で夜間作品が鑑賞できる「ひかりの森～夜の芸術散歩～」

9月23日(金・祝)～土日祝日限定で開催！

六甲山観光株式会社（本社：神戸市 社長：寺西公彦）は、現代アートの展覧会「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2022」を11月23日（水・祝）まで開催しています。

六甲高山植物園と ROKKO 森の音ミュージアムでは9月23日（金・祝）からの土日祝日限定で夜間営業を行い、夜間作品を公開するとともに一部作品のライトアップを行う「ひかりの森～夜の芸術散歩～」を開催します。



『六甲ミーツ・アート芸術散歩2022

ひかりの森～夜の芸術散歩～』開催概要

【会期】

2022年9月23日（金・祝）～11月23日（水・祝）の土日祝日

【開催時間】17時～20時

（19時パスポート販売終了、19時30分最終入場）

【会場】ROKKO森の音ミュージアム、六甲高山植物園

【出展アーティスト】高橋匡太、Videokaffe with C.A.P.、三木祐子+金崎亮太studio ART MANAGEMENT 他

【料金】ナイトパス

大人 1,600円、小人 800円

ナイトパス付鑑賞パスポート 大人 3,300円、小人 1,400円

※大人（中学生以上）、小人（4歳～小学生）

※ナイトパス付鑑賞パスポートは有料会場「自然体感展望台 六甲枝垂れ、六甲高山植物園、ROKKO森の音ミュージアム、風の教会エリア（六甲山芸術劇場・芸術センター）、六甲山サイレンスリゾート（旧六甲山ホテル）」への入場と、夜間作品を期間限定で公開する「ひかりの森～夜の芸術散歩～」会場への入場がセットになったパスポートです。



高橋匡太「ひかりの実 in SIKI ガーデン」

2021年 ROKKO 森の音ミュージアム 写真：村上美都

出展アーティスト及び作品について

[1]高橋匡太《ひかりの実 in SIKI ガーデン》ROKKO 森の音ミュージアム



高橋匡太《ひかりの実 in SIKI ガーデン》2021年

本作品は笑顔が描かれた果実袋の中に、LED の小さな光を入れて膨らませて作る光の作品で、今年は約 2,500 人の《ひかりの実》を樹木に取付けて飾ります。一人ひとりが参加することによって夜景が作られ、沢山の笑顔と癒やしの風景を創る展示作品です。会場には音楽も流れ、光と音に包まれる空間を作ります。

アーティスト高橋匡太氏の《ひかりの実》への思い

ひかりの実が作り出す情景が、こんなにも心に染みて、暖かい気持ちにさせてくれるのは、一つひとつに「笑顔の物語（ストーリー）」があふれているからなのです。一つひとつに「笑顔の物語（ストーリー）」があふれており、一人の命があり、大切な気持ちがあって、それを支えるささやかな暮らしがあることに想いをはせてほしい。そしてどうか、あなたと同じように、たくさん的人が「笑顔の物語」を心に持って生きていることを感じて欲しいです。

[2]高橋匡太《キラ★キラ★キラリー～夜の絵具を探せ！～》六甲高山植物園



高橋匡太《キラ★キラ★キラリー～夜の絵具を探せ！～》イメージ

撮影：村上美都

植物園では、来園者が園内を巡って、キラキラ光る色のかけらを集め体験型の新作を展示します。園内にある 5 箇所の「光の泉」を全て周り、ゴール地点である休憩所へ行くと、特別な光の演出が鑑賞できる仕掛けになっています。来園者が能動的に作品と関わることで、より印象的な体験ができる作品です。

上記両施設の作品は音楽家の mica bando が作曲したオリジナル曲と共に楽しめます。

アーティスト名：高橋匡太

<経歴> 1970 年 京都府生まれ・在住

1995 年 京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了

光や映像によるパブリックプロジェクト、インスタレーション、パフォーマンス公演など幅広く国内外で活動を行っている。京都市京セラ美術館、東京駅 100 周年記念ライトアップ、十和田市現代美術館など建築物へのライティングプロジェクトは、ダイナミックで造形的な光の作品を創り出す。多くの人とともに作る「夢のたね」、「ひかりの実」、「ひかりの花畠」など大規模な参加型アートプロジェクトを数多く手がけている。



高橋匡太

[3] Videokaffe with C.A.P. «Fungi Luciferin»
ROKKO 森の音ミュージアム



Videokaffe with C.A.P. «Fungi Luciferin»

北欧では再生の象徴とされる菌類(キノコ)が池に刺さった車から育ち、岸辺の小さなキノコに鑑賞者が話しかけると車のキノコが光と音で応えます。

アーティスト名 : Videokaffe with C.A.P.

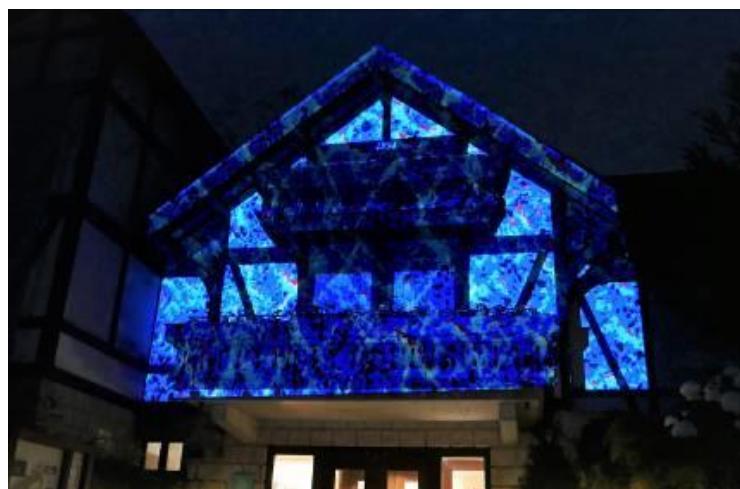
〈略歴〉

Videokaffe 2011 年設立

C.A.P.(特定非営利活動法人 芸術と計画会議) 1994 年設立。

フィンランドを拠点に活動するアーティストネットワーク「ビデオカフェ」を神戸のアーティスト集団「C.A.P.」がサポートして実現したアートプロジェクト。

[4] 三木祐子+金崎亮太 studio ART MANAGEMENT
«Study.RMA_0001» ROKKO 森の音ミュージアム



三木祐子+金崎亮太 studio ART MANAGEMENT
«Study.RMA_0001» のためのイメージ画像

ROKKO 森の音ミュージアムの建物外壁に抽象化された水面や植物的なイメージをモチーフとしたプロジェクションマッピングを展開します。

アーティスト名 : 三木祐子+金崎亮太 studio
ART MANAGEMENT

〈略歴〉

2011 年三木祐子(作曲家/ピアノ)と金崎亮太(電子音響音樂家/コンピューター)により結成。

サウンドアートを軸として映像とともに楽しめる作品を制作。

資料に関するお問い合わせ先

六甲ミーツ・アート芸術散歩 2022 事務局
(六甲山観光株式会社 営業推進部)

TEL : 078-891-0048 (10:00~17:00)
FAX : 078-894-2088